

## 2024年12月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2024年5月10日

上場会社名 THK株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 6481 URL https://www.thk.com  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 寺町 崇史  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員財務経理統括部長 (氏名) 中根 建治 TEL 03-5730-3911  
 四半期報告書提出予定日 2024年5月13日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年12月期第1四半期の連結業績 (2024年1月1日～2024年3月31日)

#### (1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期第1四半期	85,127	△9.0	2,121	△78.1	2,748	△70.7	2,014	△71.3	1,960	△71.5	18,997	56.7
2023年12月期第1四半期	93,537	6.2	9,670	△0.9	9,371	△9.5	7,009	△0.8	6,891	△0.0	12,120	△35.6

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期第1四半期	15.99	—
2023年12月期第1四半期	56.22	—

#### (2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2024年12月期第1四半期	568,225	379,932	373,945	65.8
2023年12月期	556,351	362,898	357,264	64.2

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期	—	30.00	—	16.00	46.00
2024年12月期	—	—	—	—	—
2024年12月期 (予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は期間損益に対して連結配当性向30%を基本に実施させていただく予定であります。この方針に基づき2024年12月期の配当につきましては開示が可能となった時点で速やかに開示させていただく予定であります。

### 3. 2024年12月期の連結業績予想 (2024年1月1日～2024年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	169,000	△8.9	6,200	△62.4	7,100	△58.6	4,800	△60.1	39.15
通期	365,000	3.7	27,000	13.9	28,800	13.9	20,800	13.1	169.67

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年12月期1Q	129,856,903株	2023年12月期	129,856,903株
② 期末自己株式数	2024年12月期1Q	7,263,877株	2023年12月期	7,263,677株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年12月期1Q	122,593,125株	2023年12月期1Q	122,580,547株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.4「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法)

四半期決算補足説明資料は、当社ホームページに掲載する予定です。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	4
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 要約四半期連結財政状態計算書 .....	5
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書 .....	7
(3) 要約四半期連結持分変動計算書 .....	9
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	11
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	12
(継続企業の前提に関する注記) .....	12
(セグメント情報) .....	12
(重要な後発事象) .....	13

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間においては、各地域におけるコロナ禍からの経済活動の正常化への流れが継続する一方、ウクライナや中東情勢をはじめとする地政学的リスクの高まり、インフレの継続、そして不動産不況などに揺れる中国経済の低迷などの懸念材料がある中で、世界経済は先行きが不透明な状況が続きました。

当社グループでは、「LMガイド(直線運動案内: Linear Motion Guide)」をはじめとする当社製品の市場を拡大すべく「グローバル展開」、「新規分野への展開」及び「ビジネススタイルの変革」を成長戦略の柱として掲げています。グローバル展開では、中国やその他の新興国においてFA(Factory Automation)の進展などを背景としてマーケットは成長し、先進国でもユーザーの裾野が広がる中、これらの需要を取り込むべくグローバルで生産・販売体制の拡充に努めています。新規分野への展開では、自動車、医療機器、航空機、ロボットなど消費財に近い分野に加え、免震・制震装置、再生可能エネルギー関連など自然災害や気候変動のリスクを低減する分野においても当社グループ製品の採用が広がる中、従来品のみならず新規開発品の売上収益の拡大を図っています。さらに、これらの戦略を推し進めるべく、様々な面でAI、IoT、ロボットをはじめとするテクノロジーを徹底的に活用することで、ビジネススタイルの変革を図り、ビジネス領域のさらなる拡大を図っています。

そのような中、産業機器事業においては、引き続き全般的に需要が低位に推移する中で、積極的な受注活動を展開しましたが、受注残が高水準であった前年同期に比べて売上収益は減少しました。輸送機器事業においては、コロナ禍の収束と部品供給不足の緩和などにより、自動車の生産と販売が回復する中、概ね回復基調が継続しました。これらの結果、連結売上収益は前年同期に比べて84億9百万円(△9.0%)減少し、851億2千7百万円となりました。

コスト面では、生産性向上に向けた各種改善活動を引き続き推進しましたが、売上収益の減少幅が大きかったことなどにより、売上原価率は前年同期に比べて4.4ポイント上昇し、78.7%となりました。

販売費及び一般管理費は、前年同期に比べて14億2千6百万円(9.4%)増加し、166億6百万円となりました。売上収益に対する比率は、各種業務の効率化に努めましたが、前年同期に比べて3.3ポイント上昇し、19.5%となりました。

これらの結果、営業利益は前年同期に比べて75億4千8百万円(△78.1%)減少し、21億2千1百万円となり、売上収益営業利益率は7.8ポイント低下し、2.5%となりました。

金融収益は10億3千8百万円、金融費用は4億1千1百万円となりました。

これらの結果、税引前四半期利益は前年同期に比べて66億2千2百万円(△70.7%)減少し27億4千8百万円、親会社の所有者に帰属する四半期利益は前年同期に比べて49億3千万円(△71.5%)減少し、19億6千万円となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

(日本)

日本では、産業機器事業において引き続き全般的に需要が低位に推移する中、売上収益は受注残が高水準であった前年同期に比べて53億4千8百万円(△17.0%)減少し、261億9千3百万円となりました。セグメント利益(営業利益)は、売上収益の減少などにより、前年同期に比べて29億2千6百万円(△70.0%)減少し、12億5千4百万円となりました。

(米州)

米州では、産業機器事業において引き続き全般的に需要が低位に推移しましたが、為替が前年同期に比べて円安で推移したことなどにより、売上収益は前年同期に比べて22億2千2百万円(10.1%)増加し、241億9千4百万円となりました。セグメント利益(営業利益)は、前年同期に比べて7億3千7百万円(△83.4%)減少し、1億4千6百万円となりました。

(欧州)

欧州では、産業機器事業において引き続き全般的に需要が低位に推移したことなどにより、売上収益は前年同期に比べて2億1千5百万円(△1.2%)減少し、180億6千1百万円となりました。セグメント損益(営業損益)は、前年同期に比べて9億4千3百万円減少し、3億1千万円の損失となりました。

(中国)

中国では、産業機器事業において引き続き全般的に需要が低位に推移する中、売上収益は受注残が高水準であった前年同期に比べて46億5千8百万円(△27.2%)減少し、124億8千4百万円となりました。セグメント利益(営業利益)は、売上収益の減少などにより、前年同期に比べて15億4千1百万円(△54.9%)減少し、12億6千7百万円となりました。

(その他)

その他では、インド・ASEANをはじめとして当社グループ製品への需要の裾野が着実に広がる中、販売網の拡充に加え、新規顧客を開拓すべく積極的な営業活動を展開しました。しかしながら、全般的に需要が低位に推移したことなどにより、売上収益は前年同期に比べて4億8百万円(△8.9%)減少し、41億9千3百万円となりました。セグメント利益(営業利益)は、売上収益の減少などにより、前年同期に比べて1億4千4百万円(△35.8%)減少し、2億5千8百万円となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## ①資産、負債及び資本の状況

資産は、現金及び現金同等物が79億2千2百万円減少しましたが、営業債権及びその他の債権が59億7千8百万円、棚卸資産が35億7千5百万円、有形固定資産が85億6千1百万円増加したことなどにより、前連結会計年度末に比べ118億7千3百万円増加の5,682億2千5百万円となりました。

負債は、営業債務及びその他の債務が39億4千3百万円増加しましたが、社債及び借入金が123億7千4百万円減少したことなどにより、前連結会計年度末に比べ51億6千万円減少の1,882億9千2百万円となりました。

資本は、利益剰余金が3千1百万円減少しましたが、その他の資本の構成要素が167億1千3百万円増加したことなどにより、前連結会計年度末に比べ170億3千4百万円増加の3,799億3千2百万円となりました。

## ②キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結累計期間におけるキャッシュ・フローの状況は次のとおりです。

営業活動によるキャッシュ・フローは、税引前四半期利益27億4千8百万円、減価償却費及び償却費57億9千4百万円、営業債務及びその他の債務の増減額62億3千1百万円などのキャッシュ・インに対し、営業債権及びその他の債権の増減額51億3千2百万円、棚卸資産の増減額6億1千7百万円、法人所得税の支払額6億7千9百万円などのキャッシュ・アウトが発生したことにより、82億4千4百万円のキャッシュ・イン（前年同期は40億2千2百万円のキャッシュ・イン）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出73億1千8百万円などのキャッシュ・アウトにより、77億5千5百万円のキャッシュ・アウト（前年同期は67億9千9百万円のキャッシュ・アウト）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入金の返済による支出21億8千5百万円、社債の償還による支出100億円、配当金の支払額19億3千8百万円などのキャッシュ・アウトが発生したことにより、146億2千2百万円のキャッシュ・アウト（前年同期は186億8千5百万円のキャッシュ・アウト）となりました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末に比べ、79億2千2百万円減少し、1,485億6千3百万円（前年同期は1,436億5百万円）となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2024年2月14日の2023年12月期決算短信で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

## 2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	156,486	148,563
営業債権及びその他の債権	78,621	84,600
棚卸資産	82,460	86,035
その他の金融資産	504	501
その他の流動資産	15,388	15,853
流動資産合計	333,462	335,555
非流動資産		
有形固定資産	186,556	195,117
のれん及び無形資産	9,492	9,798
持分法で会計処理されている投資	6,960	7,069
その他の金融資産	10,724	11,227
繰延税金資産	5,891	5,994
退職給付に係る資産	3,182	3,383
その他の非流動資産	80	79
非流動資産合計	222,889	232,670
資産合計	556,351	568,225

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	40,881	44,824
社債及び借入金	13,123	13,360
その他の金融負債	4,352	5,530
引当金	114	13
未払法人所得税	849	991
その他の流動負債	14,320	16,436
流動負債合計	73,643	81,157
非流動負債		
社債及び借入金	95,639	83,027
その他の金融負債	8,491	8,134
退職給付に係る負債	6,278	6,380
引当金	171	65
繰延税金負債	6,488	6,579
その他の非流動負債	2,740	2,948
非流動負債合計	119,810	107,135
負債合計	193,453	188,292
資本		
資本金	34,606	34,606
資本剰余金	40,102	40,102
利益剰余金	253,440	253,409
自己株式	△17,130	△17,131
その他の資本の構成要素	46,245	62,958
親会社の所有者に帰属する持分合計	357,264	373,945
非支配持分	5,633	5,987
資本合計	362,898	379,932
負債及び資本合計	556,351	568,225

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書  
(要約四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)
売上収益	93,537	85,127
売上原価	69,531	66,953
売上総利益	24,005	18,173
販売費及び一般管理費	15,180	16,606
その他の収益	907	805
その他の費用	224	251
持分法による投資利益	161	0
営業利益	9,670	2,121
金融収益	724	1,038
金融費用	1,023	411
税引前四半期利益	9,371	2,748
法人所得税費用	2,361	734
四半期利益	7,009	2,014
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	6,891	1,960
非支配持分	118	54
四半期利益	7,009	2,014
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益 (円)	56.22	15.99
希薄化後1株当たり四半期利益 (円)	—	—

(要約四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)
四半期利益	7,009	2,014
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	276	454
確定給付制度の再測定	37	△29
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対する持分	△1	0
純損益に振り替えられることのない項目合計	312	426
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	4,947	16,350
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対する持分	△148	205
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	4,798	16,556
税引後その他の包括利益	5,111	16,982
四半期包括利益	12,120	18,997
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	11,894	18,643
非支配持分	226	354
四半期包括利益	12,120	18,997

## (3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第1四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
					在外営業活動体の換算差額	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産
2023年1月1日時点の残高	34,606	40,094	245,941	△17,160	27,234	1,171
四半期利益	—	—	6,891	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	4,690	277
四半期包括利益合計	—	—	6,891	—	4,690	277
自己株式の取得	—	—	—	△0	—	—
配当金	—	—	△6,129	—	—	—
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	42	—	—	△7
その他	—	—	—	—	—	—
所有者との取引額合計	—	—	△6,087	△0	—	△7
2023年3月31日時点の残高	34,606	40,094	246,745	△17,160	31,925	1,442

	親会社の所有者に帰属する持分				
	その他の資本の構成要素		合計	非支配持分	合計
	確定給付制度の再測定	合計			
2023年1月1日時点の残高	—	28,406	331,887	5,393	337,281
四半期利益	—	—	6,891	118	7,009
その他の包括利益	34	5,003	5,003	107	5,111
四半期包括利益合計	34	5,003	11,894	226	12,120
自己株式の取得	—	—	△0	—	△0
配当金	—	—	△6,129	—	△6,129
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	△34	△42	—	—	—
その他	—	—	—	△0	△0
所有者との取引額合計	△34	△42	△6,129	△0	△6,129
2023年3月31日時点の残高	—	33,368	337,653	5,619	343,272

当第1四半期連結累計期間(自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分				その他の資本の構成要素	
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	在外営業活動体の換算差額	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産
2024年1月1日時点の残高	34,606	40,102	253,440	△17,130	44,825	1,419
四半期利益	—	—	1,960	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	16,256	456
四半期包括利益合計	—	—	1,960	—	16,256	456
自己株式の取得	—	—	—	△0	—	—
配当金	—	—	△1,961	—	—	—
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	△30	—	—	—
その他	—	—	—	—	—	—
所有者との取引額合計	—	—	△1,992	△0	—	—
2024年3月31日時点の残高	34,606	40,102	253,409	△17,131	61,081	1,876

	親会社の所有者に帰属する持分				非支配持分	合計
	その他の資本の構成要素		合計			
	確定給付制度の再測定	合計				
2024年1月1日時点の残高	—	46,245	357,264	5,633	362,898	
四半期利益	—	—	1,960	54	2,014	
その他の包括利益	△30	16,682	16,682	300	16,982	
四半期包括利益合計	△30	16,682	18,643	354	18,997	
自己株式の取得	—	—	△0	—	△0	
配当金	—	—	△1,961	—	△1,961	
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	30	30	—	—	—	
その他	—	—	—	△0	△0	
所有者との取引額合計	30	30	△1,962	△0	△1,963	
2024年3月31日時点の残高	—	62,958	373,945	5,987	379,932	

## (4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	9,371	2,748
減価償却費及び償却費	5,151	5,794
退職給付に係る負債及び退職給付に係る資産の増減額	△196	△205
金融収益	△739	△613
金融費用	1,023	411
持分法による投資損益(△は益)	△161	△0
営業債権及びその他の債権の増減額(△は増加)	2,079	△5,132
棚卸資産の増減額(△は増加)	△2,576	△617
営業債務及びその他の債務の増減額(△は減少)	△1,153	6,231
その他	△2,502	△243
小計	10,295	8,372
利息及び配当金の受取額	501	682
利息の支払額	△95	△131
法人所得税の支払額	△6,679	△679
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,022	8,244
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△6,418	△7,318
有形固定資産の売却による収入	62	6
その他の金融資産の取得による支出	△110	△129
その他の金融資産の売却による収入	13	—
その他	△345	△313
投資活動によるキャッシュ・フロー	△6,799	△7,755
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△2,185	△2,185
社債の償還による支出	△10,000	△10,000
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△6,050	△1,938
非支配持分への配当金の支払額	—	△0
リース負債の返済による支出	△450	△497
財務活動によるキャッシュ・フロー	△18,685	△14,622
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,232	6,211
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△20,230	△7,922
現金及び現金同等物の期首残高	163,835	156,486
現金及び現金同等物の四半期末残高	143,605	148,563

## (5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

## (セグメント情報)

## (1) 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、LMガイド・ボールねじ等の機械要素部品と、リンクボール・サスペンションボールジョイント等の輸送用機器要素部品を製造・販売しており、国内においては当社及び国内子会社が、海外においては各地域をそれぞれ独立した現地子会社が担当しており、各地域において包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社グループの構成単位は、製造・販売体制を基礎とした地域別のセグメントから構成されており、「日本」、「米州」、「欧州」、「中国」、「その他」の5つを報告セグメントとしております。

## (2) 報告セグメントに関する情報

当社グループの報告セグメントによる収益及び業績は以下のとおりであります。

なお、セグメント間の売上収益は、市場実勢価格に基づいております。

前第1四半期連結累計期間（自 2023年1月1日 至 2023年3月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント					合計	調整額 (注) 3	連結
	日本	米州	欧州	中国	その他			
売上収益								
外部顧客への売上収益	31,542	21,972	18,276	17,143	4,602	93,537	—	93,537
セグメント間売上収益	16,765	10	66	1,376	1,320	19,538	△19,538	—
合計	48,307	21,982	18,342	18,520	5,923	113,075	△19,538	93,537
セグメント利益 (注) 4	4,180	884	633	2,809	403	8,911	759	9,670
金融収益	1,463	358	409	111	13	2,356	△1,632	724
金融費用	1,064	88	587	19	3	1,764	△741	1,023
税引前四半期利益	4,580	1,153	454	2,901	413	9,503	△132	9,371

(注) 1. 国または地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. 日本、中国以外の各区分に属する主な国又は地域

(1) 米州……………アメリカ等

(2) 欧州……………ドイツ、フランス等

(3) その他……………台湾、シンガポール等

3. セグメント利益の調整額は、全額セグメント間取引消去であります。

4. セグメント利益は、要約四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間（自 2024年1月1日 至 2024年3月31日）

（単位：百万円）

	報告セグメント					合計	調整額 (注) 3	連結
	日本	米州	欧州	中国	その他			
売上収益								
外部顧客への売上収益	26,193	24,194	18,061	12,484	4,193	85,127	—	85,127
セグメント間売上収益	12,905	58	136	1,974	881	15,956	△15,956	—
合計	39,099	24,253	18,197	14,458	5,075	101,084	△15,956	85,127
セグメント利益 (△は損失) (注) 4	1,254	146	△310	1,267	258	2,617	△495	2,121
金融収益	949	477	565	132	32	2,157	△1,118	1,038
金融費用	432	80	899	11	105	1,529	△1,118	411
税引前四半期利益 (△は損失)	1,771	543	△643	1,388	185	3,244	△495	2,748

(注) 1. 国または地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. 日本、中国以外の各区分に属する主な国又は地域

(1) 米州……………アメリカ等

(2) 欧州……………ドイツ、フランス等

(3) その他……………台湾、シンガポール等

3. セグメント利益（△は損失）の調整額は、全額セグメント間取引消去であります。

4. セグメント利益（△は損失）は、要約四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。